

2005 年度 プログラミング演習 II レポート 9

学生用

学籍番号： _____

氏名： _____

下記の注意事項を守り、次ページ以降の問いに答え、レポートを完成させなさい。

提出期限： 2005 年 12 月 21 日 (水) 15:30 まで

提出場所： 総合情報基盤センター 4F ソフトウェア演習室 幸山まで

注意事項：

- (1) このページを印刷し、必要事項を記入の上 (学籍番号欄と氏名欄は 2 箇所あるので忘れずに記入すること)、レポートの表紙として提出すること。
- (2) ~~文章処理ソフトウェアや図形処理ソフトウェア等を駆使してレポートを作成し (問→解答→問→解答→… の順になるように記述すること)、A4 サイズの用紙に印刷して提出すること (手書きは不可)。~~
- (3) クラスメイトのレポートを参考にしたり、クラスメイトと協力してレポートを作成した場合は、教員控の協力者氏名欄にクラスメイトの氏名を記入すること。これらの場合も、自分の言葉で表現し直すこと。**コピー禁止。**
- (4) プログラミング演習について、あなたの声を聞かせてください (教員控の意見・質問欄に記入のこと)。気軽にどうぞ (成績には一切影響しません)。

出題者： 幸山 直人

出題日： 2005 年 12 月 21 日 (水)

得点：

/ 3

----- 切り取り線 -----

2005 年度 プログラミング演習 II レポート 9

教員控

学籍番号： _____

氏名： _____

協力者氏名： _____ , _____ , _____

レポート作成に要した時間： _____ . _____ 時間

得点：

/ 3

意見・質問：

問 1 演習 1 の「ソースプログラムに行番号を付加するプログラム」の空欄を埋めプログラムを完成しなさい。また、そのソースプログラム自体を「ソースプログラムに行番号を付加するプログラム」で処理し、その結果を印刷して提出しなさい。なお、処理結果は以下のようにリダイレクトを使ってファイルに書き出すとよい。

```
$ p2exercise1001.exe p2exercise1001.c > p2exercise1001.txt
```

```
$
```

解答例 ソースプログラムに行番号を付加するプログラム (行番号付きで)

```
1: #include <stdio.h>
2: #include <stdlib.h> /* for exit() */
3:
4: int main(int argc, char *argv[])
5: {
6:     FILE *fp;
7:     int n = 0;
8:     char ss[256];
9:
10:    if (argc != 2) exit(1);
11:
12:    if ((fp = fopen(argv[1], "r")) == NULL) {
13:        printf("ファイルをオープンできません。¥n");
14:        exit(1);
15:    }
16:
17:    while (fgets(ss, 256, fp) != NULL) {
18:        n++;
19:        printf("%3d: %s", n, ss);
20:    }
21:
22:    fclose(fp);
23:
24:    return 0;
25: }
```

評価基準 空欄が正しく埋められていれば 1 点 (3×1 点)。

ポイント : ファイルの取り扱い。コマンドラインからの直接入力。